

平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場会社名 横浜ゴム株式会社

上場取引所 東 大名

コード番号 5101 URL <http://www.yrc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 南雲 忠信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経理部長 (氏名) 森田 史夫

TEL 03-5400-4520

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	129,394	10.2	4,140	△29.9	4,023	22.6	2,822	74.3
23年3月期第1四半期	117,424	23.4	5,907	—	3,281	—	1,619	—

(注) 包括利益 23年12月期第1四半期 5,178百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,631百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第1四半期	8.42	—
23年3月期第1四半期	4.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
23年12月期第1四半期	481,573	174,350	34.7
23年3月期	478,915	170,871	34.2

(参考) 自己資本 23年12月期第1四半期 166,912百万円 23年3月期 163,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
23年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期(予想)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	258,000	8.3	6,000	△27.5	3,600	1.1	1,300	7.3	3.88
通期	471,000	—	21,000	—	19,000	—	11,000	—	32.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成23年12月期は決算期変更の経過期間となることから、通期業績予想は9ヶ月(平成23年4月1日～平成23年12月31日)の予想数値を記載しております。そのため、対前年増減率を記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期1Q	342,598,162 株	23年3月期	342,598,162 株
② 期末自己株式数	23年12月期1Q	7,537,768 株	23年3月期	7,533,081 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期1Q	335,062,899 株	23年3月期1Q	335,098,843 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【添付資料】

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)における世界経済は、緩やかな回復基調を維持しつつも、欧州債務国問題や、米国の景気減速懸念、産油国の内政不安など、一部に不安定な要素を含みながら推移しました。一方、わが国においては、3月に発生した東日本大震災の影響から、サプライチェーンの寸断や電力供給不安、個人消費の低迷など、経済活動の一時的な減速傾向がみられました。

タイヤ業界は、海外向けの活発な需要に支えられ、また、日本国内においても堅調に推移しました。しかしながら、原材料価格の高止まりや円高の様相を呈する為替相場など、厳しい環境に見舞われており、今後も予断を許さない状況といえます。

こうした状況のもと、当社グループは、継続的な成長を目指し、積極的な営業活動に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は1,293億94百万円(前年同期比10.2%増)、連結営業利益は41億40百万円(前年同期比29.9%減)、連結経常利益は40億23百万円(前年同期比22.6%増)、連結四半期純利益は28億22百万円(前年同期比74.3%増)となりました。

タイヤ事業の売上高は、1,037億96百万円(前年同期比12.1%増)、営業利益は37億8百万円(前年同期比30.1%減)となりました。欧州、アジア、中東を中心に、海外販売が順調に推移しました。国内では、震災の影響から、新車用タイヤの販売が大きく落ち込んだものの、市販用タイヤが売上げを伸ばしたことにより、売上高は前年同期を上回りました。しかし、原材料価格の高止まり等もあり、営業利益は前年同期を下回りました。

工業品事業の売上高は、197億51百万円(前年同期比4.4%増)、1億14百万円の営業損失(前年同期営業利益3億49百万円)となりました。売上高は前年同期を上回りましたが、震災の影響から原料の供給不足が生じたこと、自動車メーカー向けのホース、接着剤等の需要が落ち込んだこと等により、営業利益は前年同期を下回りました。

その他(航空部品事業、スポーツ事業等)の売上高は、58億46百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は5億7百万円(前年同期比102.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は4,815億73百万円となり、前期末に比べ26億58百万円増加しました。これは、主に製品・原材料などのたな卸資産の増加や、有形固定資産の増加によるものです。

負債は3,072億23百万円となり、前期末に比べ8億20百万円減少しました。これは、有利子負債の増加があったものの、仕入債務が減少したこと等によるものです。

純資産合計は、1,743億50百万円となり、前期末に比べ34億78百万円増加しました。これは、その他の包括利益累計額の増加や、四半期純利益を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月20日公表の「平成23年3月期決算短信」において未定としておりました、平成23年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想を公表いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、平成23年12月期の通期業績予想につきましては現在精査中であり、第2四半期決算発表時に見直しを行う予定としております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,161	17,223
受取手形及び売掛金	111,701	111,355
商品及び製品	44,837	50,083
仕掛品	8,184	7,923
原材料及び貯蔵品	15,413	18,516
その他	15,889	19,606
貸倒引当金	△960	△823
流動資産合計	223,227	223,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	56,847	56,415
機械装置及び運搬具（純額）	63,607	62,146
その他（純額）	56,915	61,891
有形固定資産合計	177,370	180,453
無形固定資産		
投資その他の資産	1,528	1,630
投資有価証券	59,359	58,580
その他	18,125	18,081
貸倒引当金	△696	△1,058
投資その他の資産合計	76,789	75,602
固定資産合計	255,687	257,686
資産合計	478,915	481,573
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,610	76,300
コマーシャル・ペーパー	3,000	4,000
短期借入金	78,569	86,935
未払法人税等	1,167	2,560
役員賞与引当金	82	108
災害損失引当金	453	323
その他	41,368	33,721
流動負債合計	204,251	203,950
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	45,204	44,784
退職給付引当金	16,280	16,191
その他	22,307	22,295
固定負債合計	103,792	103,272
負債合計	308,044	307,223

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,952	31,952
利益剰余金	108,083	109,225
自己株式	△4,746	△4,748
株主資本合計	174,198	175,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,425	16,025
為替換算調整勘定	△21,829	△19,685
在外子会社の年金債務調整額	△4,859	△4,765
その他の包括利益累計額合計	△10,263	△8,425
少数株主持分	6,935	7,437
純資産合計	170,871	174,350
負債純資産合計	478,915	481,573

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	117,424	129,394
売上原価	81,712	93,022
売上総利益	35,712	36,372
販売費及び一般管理費	29,804	32,231
営業利益	5,907	4,140
営業外収益		
受取利息	50	50
受取配当金	509	649
その他	818	1,072
営業外収益合計	1,377	1,772
営業外費用		
支払利息	613	644
為替差損	2,935	821
その他	454	422
営業外費用合計	4,003	1,888
経常利益	3,281	4,023
特別損失		
固定資産除売却損	60	38
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	119	—
特別損失合計	180	38
税金等調整前四半期純利益	3,101	3,985
法人税等	1,292	951
少数株主損益調整前四半期純利益	1,809	3,033
少数株主利益	189	211
四半期純利益	1,619	2,822

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,809	3,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,690	△400
為替換算調整勘定	1,132	2,429
在外子会社の年金債務調整額	105	94
持分法適用会社に対する持分相当額	12	22
その他の包括利益合計	△3,440	2,145
四半期包括利益	△1,631	5,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,905	4,659
少数株主に係る四半期包括利益	274	519

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	タイヤ	工業品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	92,618	18,921	111,540	5,884	117,424	—	117,424
セグメント間の内部売上高 又は振替高	426	13	439	1,079	1,519	△ 1,519	—
計	93,045	18,934	111,979	6,964	118,943	△ 1,519	117,424
セグメント利益	5,305	349	5,654	251	5,905	2	5,907

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものは航空部品事業、スポーツ事業であります。

2. セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	タイヤ	工業品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	103,796	19,751	123,548	5,846	129,394	—	129,394
セグメント間の内部売上高 又は振替高	416	19	436	987	1,424	△ 1,424	—
計	104,213	19,771	123,984	6,834	130,819	△ 1,424	129,394
セグメント利益 又は損失 (△)	3,708	△ 114	3,594	507	4,101	38	4,140

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものは航空部品事業、スポーツ事業であります。

2. セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社の連結子会社である株式会社ヨコハマタイヤジャパンは、同社の退職給付制度のうち、適格退職年金制度を終了し、平成23年7月1日より確定拠出年金制度及び退職一時金制度へ移行しております。

また、当該制度移行に伴い、同社の退職給付制度が全社的に統一されたことから、同日付で退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法へ変更しております。

これにより、当社の第2四半期連結決算において、純額で20億円程度の特別損失を計上する見込みです。